

## 平成29年度 地域振興推進費事業総括表

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	1	佐久地域の特色ある農産物の産地巡り及び地元食材・地酒の提案事業	関心が高まっている地元食材等の取扱いを増やし、地消地産を推進するため、ホテル・旅館等を対象に地元食材や地酒の魅力を発信する。 ○管内の宿泊施設関係者を対象に需要のある農産物等の生産農家を巡るバスツアー及び地元食材を活用したメニューと地酒の提案会の開催 ○プルーンを生食できることを広く周知するため、「サンプルーン種飛ばしグランプリ2017」の開催	H29.5 ～H29.12
	2	「信州食育発信3つの星」レストラン×「地消地産」の連携による食育発信事業	地消地産に取り組みながら健康に配慮したメニューを提供する「信州食育発信3つの星レストラン」の利用者の増加を図るとともに、登録店の増加及び食育の取組を強化するため、外食における佐久地域の「食」や「食育」を推進する。 ○「信州食育発信3つの星レストラン」×「地消地産」のPRの強化 ○佐久地域の「食」に関する情報発信イベントの開催	H29.5 ～H30.3
	3	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～働き盛りのための運動セミナー～	運動習慣が形成されていない働き盛り世代の運動を習慣化させるため、企業と連携しポールウォーキングなど簡単に取組める運動セミナーを実施する。 ○企業が開催する運動教室へ講師派遣 ○企業内におけるスポーツ指導者の養成 ○ウォーキングポール等用具の貸出	H29.7 ～H29.12
	4	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～健康増進機器開発企業等と連携した「ロコモ」予防の普及～	高齢者を始めとする住民の介護予防と健康寿命の延伸を目指すとともに、社会参加を促進するため、地域の関係機関・団体、企業等が一丸となり、ロコモ予防を中心とする身体活動向上の取組を実施する。 ○関係機関、団体、企業等の連携のためのネットワーク会議を開催 ○地域の「ロコモ」予防対象者の実態調査 ○身体活動向上に協力するサポーターの養成 ○フォーラムの開催(身体活動向上の講演、運動支援ボランティアの活動紹介、健康増進機器の紹介・体験) ○地域の企業が開発した「見える化」する機器の活用	H29.6 ～H30.3
	5	“さく”っとうす味みんな でキャンペーン	減塩の取組を推進するため、佐久地域の「食育」に取り組む関係機関・団体が連携して啓発活動を実施する。 ○共通リーフレット・減塩川柳ポスターの配布 ○出前講座の実施 ○市町村と連携し、塩分チェックシートの実践、みそ汁の試飲の実施	H29.5 ～H30.3
	6	ヘルスケア産業支援事業	佐久地域の健康増進を図るため、「足育研究」「身体のバランスを測定する機器の開発」等のヘルスケア産業をめざす企業を中心としたグループを支援する。 ○グループが抱える具体的な課題に対して、解決に必要な研究者、現場指導者等と連携し支援する	H29.5 ～H30.3
	7	いわずら佐久カラマツ利用拡大プロジェクト	持続可能な林業経営を推進するため、消費者等を対象に木材の良さや木材を使うことにより健全な森林づくりが推進されることなどのPRを行う。 ○地域イベント(商工祭、収穫祭)等における森林認証及びカラマツ製品のPR ○森林フォーラムの開催	H29.6 ～H30.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	8	移住スタイルの類型化と発信の検討	多様な地域性を活かした移住施策を展開させるため、生活環境が異なる市町村を広域的な視点から分析・類型化し、効果的な情報発信を行う。 ○地域ごとの移住スタイルの研究および類型化 ○移住スタイルをまとめた広報ツールの作成	H29.6 ～H30.3
	9	管内市町村が連携した移住相談会の開催	移住希望者に多様な選択肢を提示するため、市町村が連携して首都圏の住民に佐久地域の魅力を発信する。 ○管内市町村と連携した移住相談会を開催 ○移住専門誌等を通じた相談会の告知と地域の魅力発信	H29.6 ～H29.12
	10	管内市町村が連携した移住体験ツアーの開催	実際に佐久地域を訪れ、地域の様子・仕事・住まい・子育て環境といった「移住後のライフスタイル」をイメージしてもらうため、体験ツアーを実施する。 ○管内市町村と連携した移住体験ツアーを開催 ○移住専門誌を通じた地域の魅力発信	H29.6 ～H30.1
	11	移住・定住に向けた研修会の開催	受け入れ市町村のスキルアップを図るため、移住者等を受け入れるうえでの課題解決に向けた方策を学び・検討する。 ○移住・定住に係る研修会及び情報交換会の開催	H29.6 ～H30.3
	12	「白駒の池」周辺の渋滞対策	「白駒の池」「苔の森」を持続的で魅力ある観光地とするため、関係市町村と連携し、周辺の交通対策について案内看板やホームページで広報を行い、スムーズな交通を確保する。 ○周知看板作成、設置、撤去 ○ホームページによる観光情報発信	H29.5 ～H29.11
	13	星が美しい佐久地域のPR事業	天体観測を通じて佐久地域から見る星や宇宙の魅力をPRするため、観測施設等と連携し、主に佐久地域の小中高生を対象にした星空観測等を実施する。 ○観測施設と連携した星空観察会、写真撮影会の実施 ○学生向けの専門家による講演会	H29.7 ～H30.3
	14	SNSを活用した観光情報等発信事業	佐久地域の観光関係者等が効果的な情報を発信するため、SNS活用セミナーを開催する。 ○有識者によるセミナーの開催	H29.10 ～H30.3
	15	浅間山周遊登山に向けた検討	浅間山へのマイカー登山者を対象に、周遊登山に関するニーズ調査を行い、2つの登山口を結ぶ手段等、新たな浅間山登山の魅力について検討する。 ○登山者の人数やニーズ等の現状把握調査	H29.7 ～H29.10
	16	東信地域食料自給圏消費実態調査	ばれいしょ、小麦、大豆について、消費者調査(消費者が加工品購入時に原料原産地、価格、地元産等を考慮するか)及び小売業者調査(販売に当たり産地表示を意識するか等)を実施する。	H29.4 ～H30.3
	17	「2017環境フェアin佐久」	環境保全の普及啓発の取組である「環境フェア」の来場者を増やし普及啓発を推進するため、出展者やイベント内容等の充実を図るとともに、開催告知に注力する。 ○環境フェアにおける燃料電池ミニカー・マイエコバックなどの工作、ソーラーカーの試乗、人力発電等の体験型イベントの実施	H29.8 ～H29.10
上田	1	千曲川ワイン振興プロジェクト	①ワイン用ぶどう生産者交流会の開催 ②千曲川ワインバレー東地区のパンフレットの作成	H29.12 ～H30.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上田	2	農産物直売所の魅力アッププロジェクト	①直売所マップの作成 ②直売所研修会の開催 ③メディアによる直売所紹介コーナーの設置 ④直売所の現状調査及び課題の拾い出し(経営コンサルタントによる巡回調査) ⑤直売所交流会の開催	H29.6 ~H30.3
	3	東信地域食材自給圏消費実態調査	ばれいしょ、小麦、大豆について、消費者調査(消費者が加工品購入時に原料原産地、価格、地元産等を考慮するか)及び小売業者調査(販売に当たり産地表示を意識するか等)を実施する。	H29.4 ~H30.3
	4	上田地域食材試食・商談・販売会の開催	①地域食材を活用した料理の試食 ②農畜産物生産者・加工業者と管内宿泊施設、飲食店等との商談会の実施 ③一般の来場者を対象とした販売会の実施	H29.4 ~H30.3
	8	地域食材を活用したワイン・日本酒に合う料理の開発	食材は「千曲川ワインバレー特区連絡協議会」を構成する8市町村を代表する食材を一つ以上使用し、地域食材を活用した料理を開発し、ワイン会で提供する。	H29.4 ~H30.3
	9	若者の移住・定住促進策の研究	上田地域内の産学官金連携の組織と協働し、若者の移住・定住を促進するために必要な創業・就業支援や環境整備等について研究する。	H29.9 ~H30.3
	11	フォレコンin信州うえだ(フォレストコンパ)	森林に関わるものを使った活動を通じて婚活を行い、上小地域や林業に興味を持ってもらい、林業の就職や上小地域への定住化につなげる。	H29
	12	上田で進めるジビエの未来開拓事業~シカ肉の魅力をもっと多くの皆さんへ~	管内の2箇所でニホンジカの捕獲から消費(試食)までの流れを試験的に実施し、今後のジビエ振興に向けた方向性や具体的な取り組みを進める。	H29
	13	鳥獣被害監視システムの構築~ドコモ回線を利用したわな従事者の負担軽減対策~	有害鳥獣捕獲対策について、従事者の高齢化に対し、わなの見回りなど労働負担の軽減を図るために、ドコモ回線を利用した監視システムを構築し、地域に普及する。	H29
	15	世代別健康に配慮したメニュー開発・普及	地域の食材を活用しながら、ライフステージの健康等の課題に応じた健康に配慮した料理の開発・普及する。	H29~
	17	上小地域「入退院調整ルール」普及促進事業	要介護・要支援患者の円滑な在宅移行に向けた関係者間の連携ルールの普及を図る。	H29
諏訪	1	コミュニティエフエムを活用した地域情報の発信事業	コミュニティエフエム(LCV)を活用し地域情報を発信し、県民への浸透を図る。	H29.4 中旬 ~H30.3.31
	2	霧ヶ峰自然保全再生事業	生態系の改変や草原景観の消失が懸念される霧ヶ峰の自然環境の保全再生を進めるため、外来種駆除、優占種刈取、シカ柵の設置・維持管理、検証調査等を行う。	H29.4中旬 ~H30.3中旬
	3	諏訪湖流入河川に繁茂する水草ヒシの除去事業	ヒシが大量繁茂する諏訪湖及び流入河川の環境改善の一環として、流入河川のヒシをレーキ付き船で早期除去する。	H29.6中旬 ~H29.9.30
	4	諏訪湖周サイクリングロード意見・情報交換会	サイクリングツーリズムの先進地である静岡県からアドバイザーの方とサイクリングガイドの専門家をお招きし、サイクリング体験会と意見交換会及び情報交換会を開催する。	H29.8 ~H29.11

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
諏訪	5	諏訪湖創生ビジョン策定に向けた住民意見集約促進事業	諏訪湖創生ビジョンアンケートの回収率を向上させ、地域住民から多くの意見を寄せていただくため、景品としてアルクマグッズを購入する。	H29. 6 ～H29. 8
	6	信州DCメルヘン街道(299号)イメージアップ事業	信州DCで多くの観光客および交通渋滞が予想されることから、関係者と連携して適切な交通誘導を行い観光客へのイメージアップにつなげるため、案内看板の設置を行う。	H29. 6 ～H29. 10
	7	ユニバーサルツーリズム推進協議会(仮称)設立に向けた講演会・パネルディスカッション開催	ユニバーサルツーリズム推進協議会(仮称)設立に向け、関係者の理解の促進および意識の醸成のため、講演会・パネルディスカッション、ワークショップを開催する。	H29. 10 ～H29. 12
	8	観光地域づくり体験会～水上から諏訪を楽しもう～開催	住民協働による観光地域づくりを進めるため、地域住民を対象として、カヌー等を活用した諏訪湖や流入河川の現状確認、魅力的なポイントの発掘と、それを踏まえた意見交換会を開催する。	H29. 10 ～H29. 11
	9	ジビエ受入体制整備事業	シカの生肉の取扱店および取扱量を増やし、より効率的な有害鳥獣処理を進めるため、飲食店、旅館の調理師を対象としたジビエ料理講習会を開催する。また、安全性や購入先等をPRするためのチラシを作製・配布する。	H29. 10 ～H30. 3
	10	信州DC期間中における安全安心な諏訪地域づくり事業	例年以上の発生が懸念される交通事故防止と、安全安心な信州・諏訪地域のイメージを高めるため、信州DC期間中、関係者が連携して交通安全啓発活動等を実施する。	H29. 6下旬 ～H29. 10. 30
	11	「世界かんがい施設遺産」見学会開催事業	農業水利施設の重要性や地域との関わりの深さを知っていただくため、小学生の親子を対象に、「世界かんがい施設遺産」巡り及び地域の伝統行事を体験するバスハイクを実施する。	H29. 11 ～H30. 3
	12	諏訪地域のおいしい信州ふード(風土)の魅力発信と移住促進事業	首都圏居住者の諏訪地域への関心を高め、農産物の販売及び移住を促進するため、銀座NAGANOで諏訪地域のおいしい信州ふード(風土)の紹介・試食提供・販売及び諏訪圏移住相談センターによる移住相談等を行う。	H29. 10
	13	地域の子どもたちのための諏訪湖学習ツアー(仮称)事業	諏訪地域の小学生の諏訪湖への関心・知識を高めるとともに、効果的な環境学習の手法を検討するため、諏訪湖周辺の県有施設等を見学するバスツアーを開催する。	H29. 10 ～H30. 2
	14	「諏訪湖創生ビジョン」フォト・イラスト作品募集	「諏訪湖創生ビジョン」を誰にでも親しみを持って気軽に読んでもらえる冊子とするため、掲載する写真及びイラストを住民から募集する。	H29. 10 ～H30. 3
	15	海外の女性企業家に学ぶ～地域資源のさらなる活用の可能性～	労働力人口の減少や支場の縮小に対応し、諏訪の魅力を磨き上げ、海外に発信するため、海外の女性起業家との意見交換等を行う。	H29. 10 ～H29. 12
	16	塩の道サイクルツーリズム(自転車旅)検討会	塩の道サイクルツーリズムの可能性を隣接県と検討し、国内外のサイクリストの誘客に繋げるため、意見交換会及びルートの現地視察を行う。	H30. 2 ～H30. 3
	17	花のある暮らし推進事業	産地としての取り組みを進め、諏訪地域の花の消費量を増やすため、「諏訪地域の農業を考えるつどい」を開催し、諏訪地域の花の紹介、講演等を行う。	H30. 2 ～H30. 3
	18	信州高校生プロジェクト事業「諏訪湖をきれいにしちゃいましょう大作戦」	「諏訪湖の恵みを知り、育つ学びの場」の実現に向け、高校生を実施主体としたごみ拾いイベントを開催することにより、「諏訪湖創生ビジョン」の周知及び住民の美化活動への参加意識向上を図る。	H30. 2 ～H30. 3
	19	諏訪湖漁場環境保全事業	諏訪湖におけるカワアイサなどの魚食性鳥類による食害問題に対応するため、ドローンによるカワアイサの追い払い効果の検証を行い、関係者によるドローンの基礎知識の習得と意識の共有を図る。	H30. 2 ～H30. 3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上伊那	1	インバウンド拡大事業	伊那谷を含むインバウンド商品の造成を促すため、海外エージェントを対象としたファムトリップ等を行う。	H30.2
	2	リニア中央新幹線とのアクセス調査事業	交通関係データの把握、需要予測及びそれらの分析調査を行い、リニア中央新幹線長野県駅とのアクセスのあり方について検討する。	H29.7～H30.3
	3	リニア中央新幹線を地域に活かすためのシンポジウム開催事業	リニア開通に向けてのシンポジウム等を開催し、リニアを地域に活かすための意識の共有を図る。	H30.3
	4	広域観光移動システム実証実験事業	地域内で周遊させるため、観光拠点を結ぶバスの実証運行を行う。	H29.8
	5	信州DCと連携したイベント等の開催事業	DCイベント列車の運行を活用した地域再発見ツアーを催行する。	H29.7～H29.9
	6	JR飯田線利用拡大PR事業	各種イベント等で、JR飯田線をPRするため、「JR飯田線各駅停車の旅」パンフレットを配布する。	H29.6
	8	ものづくり産業オープンイノベーション推進事業	地域内企業及び支援機関のネットワーク化等について検討し、産・学・官連携によるオープンイノベーションの構築を進める。	H29.7～H30.3
	9	農山村情報の発信事業	地域食材と食文化が一体となった情報発信の機会を設ける。	H29.10～H30.3
	10	元気づくり支援金活用促進事業	元気づくり支援金制度の一層の周知を図るための、番組を制作する。	H29.12
	11	JOCAと連携した地域づくり事業	「い～な上伊那地域づくりフォーラム」の開催に併せ、JOCAの地域づくりの考え方を理解するための講演会を実施する。	H29.10
	南信州	1	南信州の魅力発見事業	○プレミアム感の高い観光素材を掘り起こすためのワークショップを開催
2		南信州の魅力体験・発信事業	○魅力発見事業の素材をもとに実証ツアーを実施し、パンフレットを作成	H29.5～H30.3
3		「おんな城主 直虎」を契機とした三遠南信地域連携による魅力発信事業	○「おんな城主 直虎」を契機とした、静岡県・愛知県との連携による三遠南信地域歴史・文化の情報発信（民俗学の宝庫を活用した周遊マップの作成）	H29.5～H30.3
4		三遠南信観光PR事業	○三遠南信しんきん物産展に情報発信ブースを出展	H29.5～H30.3
5		JR飯田線利用促進パンフレット作成事業	○JR飯田線全線開通80周年記念「JR飯田線利用促進パンフレット」作成	H29.5～H30.3
6		JR飯田線全線開通80周年記念イベント事業	○JR飯田線全線開通80周年記念イベントを共催	H29.5～H29.8
7		JR飯田線秘境駅号を活用した誘客・物販事業	○JR飯田線秘境駅号を活用した誘客・物販の促進	H29.4～H30.3
8		関西圏における観光PR事業	○従来から行っている首都圏、中京圏での観光PRに加え、新たに関西圏でのPR活動を行う	H29.6～H30.3
9		リニア新時代に向けた移住セミナーの開催	○大都市圏（東京都・愛知県・大阪府）において、移住セミナーを開催	H29.4～H30.3
10		リニア新時代を見据えた移住情報の発信強化	○航空宇宙産業や食品産業をはじめとする地場産業など「しごと」を切り口とした各種情報発信ツール（DVD・ガイド）の作成	H29.4～H30.3
11		地域一体となったUターン就職の促進	○大学2年生を中心に、Uターン就職のきっかけづくりとするため、地元企業で活躍する先輩社員との交流イベントの開催	H29.4～H30.3
12		農ある暮らしの支援を通じた移住促進	○「農ある暮らし」に関する情報発信	H29.4～H30.3
13		リニア中央新幹線とのアクセス基礎調査事業	○交通に関する基礎的情報の収集・整理 ○交通行動に関する意向調査・分析	H29.8～H30.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
南信州	14	食環境整備推進及び健康情報発信事業	「信州食育発信3つの星レストラン」と「減らそう塩分、増やそう野菜」に主眼を置いた健康情報に関するリーフレットを作成	H29.11 ～H30.3
	15	耐震化促進啓発事業	耐震フォーラム(耐震講演会、耐震無料相談会、小学生向け耐震講座)の開催	H30.1 ～H30.3
	16	名古屋における物産展・商談会を通じた情報発信	○金山総合駅イベント広場で物産展を開催するとともに名古屋国際センターで商談会を開催	H30.1 ～H30.3
	17	森林認証普及啓発事業	○森林認証の先進地から講師を招へいし、講演会を開催するとともに、管内ショッピングモールで森林認証を普及啓発するパネル等の展示を実施	H30.2 ～H30.3
木曽	1	創業・起業支援個別相談会・意見交換会	木曽地域で起業・創業しようと考えている方等を対象に、個別相談会を開催。また、地域課題を解決する起業の在り方等について、講師と参加者による意見交換会を開催する。	H29.4.20 ～H30.3.30
	2	御嶽山防災・減災対策事業	・火山マイスター制度及びビジターセンターにおける先進地視察 ・「御嶽山防災力強化計画(仮称)」の策定・進捗管理 ・緊急時同時会議システムの構築	29.8.23. ～H30.3.31
	3	木曽星の里づくり推進事業	東京大学木曽観測所等関係者と連携した星空の活用(人材育成、環境整備、コンテンツ開発等)	H29.5.16 ～H30.3.31
	4	木曽路眺望・景観整備事業	眺望良好地点の支障木伐採等を実施した場合の修景イメージ画像の作成	H29.7.10 ～H30.3.31
	5	「歩ける中山道」整備事業	(1) 公式インスタグラムの開設・運用 (2) 県民・観光客参加型キャンペーンの実施 (3) キックオフイベントの開催 (4) 地域おこしの有識者による現地視察等	H29.9.5 ～H30.3.31
	6	木曽の魅力発信事業	「木曽の魅力発信大使」(外国人研修生・技能実習生)による情報発信事業	H29.7.4 ～H30.3.31
	7	木曽観光地域づくり戦略プロジェクト会議	地域づくりのリーダーとなる人材で構成した、「木曽観光地域づくり戦略プロジェクト会議」の開催	H29.6.12 ～H30.3.31
	8	災害時における要配慮者支援のための研修会	町村の防災担当者、福祉担当者や福祉避難所指定施設の職員等を対象として講演会を開催	H29.11.2 ～H30.3.31
	9	地理的表示「すんき」とGIマークを活用したPR活動	・すんきの品質チェックに活用するためのコンパクトpHメーターの購入 ・販売促進資材を制作 ・すんき関連イベントの開催 ・すんきの栄養成分分析調査の実施	H29.10.25 ～H30.2.28
	10	木曽管内木材需要動向調査事業	今後の林業、木材加工業の高付加価値化を推進するため、管内の木材需要の動向を調査・把握する。	H30.1.9 ～H30.3.31
	11	災害時医療救護訓練等	災害時を想定し、エマルゴトレーニングシステムを用いた実戦的机上訓練及び新型感染症発生時の対応に必要な備品等の購入	H30.26 ～H30.3.31
松本	1	空港利用者おもてなし事業	国際チャーター便を利用して来訪する外国人観光客を出迎える際の横断幕、配布ノベルティの作成等	H29.4 ～H30.3
	2	空港利用観光振興策委託調査事業	空港を利用した観光振興策(空港からの二次交通を含む)に関する委託調査	H29.5 ～H30.3
	3	観光ルート造成事業	信州まつもと空港を活用した観光ルートの造成等	H29.6 ～H30.3
	4	世界かんがい施設遺産「拾ヶ堰」観光資源化事業	世界かんがい施設遺産に登録された「拾ヶ堰」の観光資源化を図るため、以下の事業等を実施 ・案内看板の設置、パンフレットの作成 ・児童に対する学習会用具の整備 ・農業水路見学会	H29.6 ～H30.2
	5	松本平広域公園花緑ボランティア推進事業	松本平広域公園のボランティア組織等を対象とした緑化講習会の開催等	H29.7 ～H29.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	6	災害対応能力向上事業	災害対応に係る合同庁舎の機能向上のための設備整備等	H29.5 ～H30.3
	7	防災意識の向上事業	防災意識向上のための防災セミナーの開催、住民啓発用チラシの作成等	H29.6 ～H30.3
	8	地域住民による河川環境改善事業	女鳥羽川の環境改善活動を地域住民が実施するための機材の購入等	H29.6 ～H29.12
	9	アカマツ等の利活用推進事業	松本地域の主要樹種であるアカマツの利活用を図るためのシンポジウムを開催	H29.11
	10	地域公共交通利用促進事業	通勤時等交通渋滞が慢性化している梓橋付近の交通需要マネジメント施策の検討等	H29.9 ～H30.3
	11	空港見学会・航空教室開催事業	空港の仕事や役割、航空機の仕組みなどに理解を深め、関心を喚起する見学会と航空教室開催のための機材・備品整備	H29.8 ～H30.3
	12	健康に配慮した食事の提供による松本地域の魅力向上事業	食の観点から魅力向上を図るため、「地元の食材を織り込んだバランスのとれた料理」の募集、料理紹介パンフレットの作成等	H29.10 ～H30.3
北アルプス	1	北アルプス地域の魅力発信・魅力育成事業	首都圏において北アルプス地域の魅力を発信し、観光誘客を図るため、当地域の特産物の販売会にあわせて観光PRを実施するとともに、白馬高校国際観光学科の今後の観光振興に関する学習に資するため、販売会体験研修を支援する。	H29.11
	2	健康づくりアクティビティ支援事業	地域運動指導者及び市町村担当者を対象に、ポールウォーキング講習会等を開催し、運動に効果的な歩き方や運動活動量計を用いた効率的な歩き方を指導することで、地域住民の運動習慣定着に向けた指導者の育成を図る。	H29年度
	3	「北アルプス山麓地域で暮らし、働く」魅力発信映像制作事業	「北アルプス山麓地域で暮らし、働く」魅力発信映像制作業務 ・北アルプス地域の自然や暮らしの様子、様々な分野で働く方たちを紹介する動画を制作する。	H29.9 ～H30.3
	5	人生二毛作推進支援事業	人生二毛作社会実現のため、「人生二毛作推進支援員」を配置し、圏域における高齢者の社会参加の場の創出・実現を図る。	H29年度
	6	「神城断層地震から学ぶ」周年シンポジウム開催事業	神城断層地震の発生から3年を迎えるにあたり、震災の経験等を振り返り、災害に強い大町・北安曇地域を築くとともに災害の記憶を風化させないことを目的にシンポジウムを開催する。	H29.11.22
	10	山火事予防普及啓発事業	国(県)の山火事予防運動期間(3/1～5/31)に合わせ、ハイリスク行為者(森林に近い場所での農業者、山菜採取目的の入山者等)への持続性のある山火事予防啓発を行うため、林内への入り口となる林道等の沿線に啓発用標識を設置する。	H30.3頃
	11	大北地区森林整備実務者研修事業	・大北森林組合を含む管内の林業事業体を対象に、森林整備業務の正しい執行に必要な知見・技術を養い、人材育成を図るための実務研修を実施。 ・外部講師による、より専門性の高い現場研修を実施。	H29年度
	12	北アルプス国際芸術祭にかかると地域の観光案内等業務事業	6月4日から7月30日まで開催される北アルプス国際芸術祭に訪れる国内外からの観光客に、管内の観光情報や芸術文化施設の情報を提供し、当地域内への観光客の回遊を促進し、滞在時間(日数)の増加を図る。	H29.6 ～H29.7
	13	「ようこそ、信州あづみの北アルプスへ。」手を振ろう！事業	信州DC期間中に全県で取組む「手を振ろう！運動」の一貫として、当地域を訪れた方への感謝と歓迎のメッセージを伝える横断幕を使い、合庁職員によるイベント列車「リゾートビューふるさと」利用者に対する「手を振ろう！運動」を実施する。	H29.7 ～H29.9
	14	サイクルモードインターナショナル出展事業	北アルプス地域における自転車走行の魅力や環境整備の情報を広く全国へ発信することで、自転車によるアクティビティ観光の推進を加速し、当地域への来訪者の増加を図る。  ○サイクルモードインターナショナルへの出展及び本イベントの来場者に向けた当地域の情報発信	H29.11

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北アルプス	15	医学生、臨床研修医等セミナー開催事業	医学生、臨床研修医を含む医療従事者を対象に、救急医療に関する医療セミナーを市立大町総合病院で開催し、症例検討や臨床体験を行う。これにより、研修先、勤務先として大北地域の病院を選択する医学生や研修医を増やすとともに、救急医療に関する大北地域の医療のレベルアップを図る。	H29.10
	16	「地域を知る」研修会開催事業	地域の現場で活躍している方を講師として招き、県職員を対象に、地域で生じている課題やニーズを的確に把握し、主体的・積極的に解決に当たる資質の向上を図る研修会及び意見交換会を開催する。	H29.9 ～H30.3
	17	地域活性化に係る研究・検討事業	北アルプス地域の課題に精通し施策立案に見識の高い有識者からの講義や意見交換を通じ、現地機関の連携による施策の立案に資することを目的として、地域活性化に向けた研究・検討の場を設ける。	H29.9
	18	「ウィキペディアタウンin安曇野松川村」開催事業	松川村の特徴的な観光施設等を回る「まち歩き」を行い、ワークショップ形式で見学した施設等について、図書館の文献等を活用して記事を作成し、ウィキペディアへ投稿する。この過程を通して、若者が地域を知り、愛着を持つきっかけや、参加者同士の繋がりによる世代間交流を創出する機会とし、同様の取組の地域内への普及を目指す。	H30.3
	19	大町合同庁舎サイクルステーション整備事業	大町合同庁舎を、観光情報収集や休憩、自転車の簡易なトラブルに対処できる工具を備えた「サイクルステーション」とする ・サイクルラック、工具一式、空気入れ、表示フラッグの配置 ・庁舎管理体制に留意しつつ、サイクリストの利便性を向上	H30.3
	20	北アルプス地域「道の駅」グレードアップ事業（サイクリスト利用環境グレードアップ）	管内道の駅を、観光情報収集や休憩、自転車の簡易なトラブルに対処できる工具を備えた「サイクルステーション」として整備し、サイクリストの受入態勢を整えるとともに、道の駅利用者数の増加を図る ・サイクルラック、工具一式、空気入れ、表示フラッグの配置 ・今年度、周辺にサイクルステーションがない、池田・松川地区の道の駅で試行する	H30.2 ～H30.3
	21	地域おこし協力隊交流・定着促進事業	管内協力隊員の交流や任期終了後の起業をはじめとした管内への定着を支援するため、地域振興局管内の隊員、隊員OB・OGを対象にした交流会・相談会を開催する	H30.3
	22	北アルプス地域「道の駅」グレードアップ事業（トイレ環境のグレードアップ）	観光客等管内「道の駅」利用者に、おもてなしの気持ちを伝え、地域のイメージアップを図るとともに、次期総合5か年計画北アルプス地域計画で取り組むこととしている、誰もが安心して快適に旅行できる観光地域づくりを推進する。  県管理道の駅（4か所）の洋式トイレ（25基）に温水便座を整備する	H30.2 ～H30.3
	23	情報共有体制強化事業	屋外でのイベントや現地調査・検査、パトロール時の職員間の情報伝達を確実にし、事業推進の確実性や円滑化を推進する。  デジタル簡易無線機の購入	H30.2
	24	広葉樹利用推進セミナー開催事業	広葉樹材の生産・流通・利用の現状や先進的な取組み等に関する学びを通じ、関係者の協働による広葉樹林業のビジネス化に向けた取組を推進する。	H30.3
	25	新潟県糸魚川地域振興局・長野県北アルプス地域振興局 情報交換会開催事業	隣接する新潟県糸魚川地域と地域振興に関する取組や課題の情報交換をとおして連携を強化し、両地域間の交流人口（来訪者）の拡大を図る。	H30.3
26	大北地域の快適な住まいを考えるセミナー開催事業	大北地域の冬季の寒い屋内環境は、ヒートショックによる高血圧、心疾患などの健康被害が懸念されるため、部屋と廊下などの温度差が低く、省エネ性能に優れた住まいを普及するためセミナーを開催。	H30.3	
長野	1	観光客安全対策強化事業	・スキー場安全対策研修会の開催 対象：スキー場管理者 パトロール隊員 警察、消防、行政関係者等	H29.10.1 ～H30.3.31

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
長野	2	「伝統的工芸品」産地活性化事業	伝統的工芸品としての戸隠竹細工の基礎調査業務 ・産地の現状分析 ・新商品動向等の市場ニーズ ・先進地事例 ・竹細工の新商品開発等の今後の方向性について	H29.5.1 ～H30.3.20
	3	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(インバウンドの促進)	果物を活かしたインバウンドの促進 地域の強みを活かし、外国人旅行者向けに魅力ある周遊プランを構築	H29.4.1 ～H30.3.31
	4-1	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(果物等の魅力発信)	全国各地から多くの観光客で賑わう東京スカイツリーにおいて、ナガノパープルなど長野地域の果物とワインの魅力をPRするイベントを開催するなど、全国に向けた情報発信を行う。	H29.4.1 ～H30.3.31
	4-2	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(果物等の魅力発信)	あんずブランド化のプロジェクトチームを立ち上げ、銀座NAGANOでのPRや百貨店、高級フルーツ店等への売り込みを通じ認知度を高めるとともに、あんずの品質等を分析し新たなブランド基準を作成することで、新たなブランド化を図り農家の生産意欲向上につなげる。	H29.6.1 ～H30.3.31
	4-3	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(果物等の魅力発信)	・平成29年7～9月に開催される「信州DC」に合わせて訪れる国内外からの観光客に対し、JR長野駅を舞台に、これから旬を迎える長野地域の果物について、試食・紹介や収穫体験などの紹介パネルの作成・設置と併せて、観光情報を提供する。また、NAGANOりんごWEEKを開催する。 ・管内の飲食店、宿泊施設等における地元産果物の利用状況・実態を調査し、今後の需要拡大を進める上での課題等を把握する。 ・「ながの果物語り」の実績やこの取り組みにより誕生した、新製品などを、テレビ信州が主催する「冬の祭典」内にPRブースを設けPRする。	H29.7.1 ～H30.3.31
	4-4	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(果物等の魅力発信)	東京ドームの来場者に、長野地域の桃をPRするリーフレットとくじを配布し、当選した者には長野地域の桃をプレゼントするイベントを開催するほか、東京ドーム「アーティストカフェ」でのパネル展示、食材のPRを行う。 また、「ながの果物語り」の全体のリーフレットを作成・配布し、長野地域の活性化を図る。	H29.8.1 ～H30.3.31
	4-5	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(果物等の魅力発信)	県内でSNS(InstagramやTwitter等)で多くのフォロワーを持ついわゆるインフルエンサー、あるいは雑誌のライターなどを対象に狩猟体験、野生鳥獣解体施設見学、ワインとジビエ料理のパーティーを実施。信州ジビエとワインの魅力を広く情報発信していただく。	H30.1 ～H30.2
	5	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(果物を活かした新商品開発支援による付加価値の向上)	長野地域振興局内に新商品開発支援チームを設置し、需要者(宿泊者、飲食業、学校給食、お土産店など)と各種支援機関との連携により、実需者ニーズを踏まえ、商品の企画から販売までの支援又は各段階別の必要な支援を行う。	H29.4.1 ～H30.3.31
	6	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(健康づくり地域フォーラムの開催)	・健康づくりフォーラムの開催 内容:健康づくり講演会及びパネルディスカッション 対象:一般住民等 開催回数:1回	H30.1
	7	ながの果物語りで魅力ある地域づくりを目指す(稼げる技術習得支援)	・ICT活用による稼げる技術短期習得実践道場の開催 ・早期の成園化が可能な栽培方法の実態調査と事例集の作成	H29.4.1 ～H30.3.31
8	ごみ減量に向けたもったいない意識の醸成事業	・食品ロス削減に関する県民フォーラムの開催 ・小学生向けもったいない教育の展開 ・フリーペーパーを活用した「残さず食べよう3010運動」の広報	H29.6 ～H29.12	
9	長野圏域医療提供体制検討事業	・長野圏域医療検討会議の開催 内容:長野地域の医療提供体制等の実情及び問題点の把握、意見交換 対象:医療関係者、医師会、市町村 開催回数:年2回	H29.9 ～H29.12	

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
長野	10	自然災害等発生時における対応の研修会	・自然災害発生時において、長野地方部内における医療、保健等に係る分野の対応研修会の開催 内容:外部講師を招聘し災害発生時の対応等について学ぶ 対象:長野保健福祉事務所職員、長野地方部職員 実施回数:1回	H29.6 ~H29.11
	11	地域包括ケアシステム研修会	・地域包括ケアシステムの構築を推進するための研修会の実施 内容:有識者を招聘しての講演、先進自治体の事例発表等 対象:市町村職員、地域包括支援センターの職員等 実施回数:1回	H29.8 ~H30.1
	12	障がい者自立支援体制向上事業	・障がい福祉に精通している者をスーパーバイザーに委嘱し、指導等の実施 内容:地域のネットワーク構築に向けた指導、調整等 対象:市町村、地域障がい者自立支援協議会等の職員	H29.6 ~H30.3
	13	地域活性化に係る研究・検討事業	地域振興局で取り組む課題の研究・検討にあたり外部有識者から助言を受ける事業(アドバイザー3名程度)	H29.4 ~H30.3
	14	農業遺産等の資源を活用した情報発信事業	魅力ある農業遺産であるため池について「ため池カード」を作成し、「信州の農業遺産ガイド」と一緒にため池周辺にある観光施設で配布することにより、観光客の増加と地域農産物の販売拡大につなげる。 ・ため池カードには地域の観光情報のリンクを掲載 ・信州の農業遺産ガイドには農産物マップ、道の駅等を掲載 ・スタンプラリーによる農業遺産や観光地等のPR	H29.6.26 ~H29.12.25
	15	自転車道を核とした賑わいのあるまちづくり事業	自転車道を核とした『さらしなの里、戸倉上山田温泉をめぐる賑わいのあるまちづくり』の推進 ・サイクリングマップ(広域版)の作成等	H29.7.15 ~H30.3.10
	16	Uターン就職促進事業	信州帰省フェス、キャリアデザインフェアにおけるブース出展 ・就職情報に関する資料配布 ・長野県就職情報メールマガジン登録者へノベルティ配布等	H29.8 ~H30.2
北信	17	戸隠高原ツキノワグマ行動調査委託事業	戸隠高原におけるツキノワグマの移動経路、活動範囲、活動時期等を調査し、人との遭遇を防ぐ。 ・地上走行型ドローンを活用した調査 ・センサーカメラによる行動範囲調査等	H29.7 ~H29.11
	1	信州DCに併せた「信越自然郷」としての魅力発信及び周遊観光の推進	「信越自然郷」としての広域観光の魅力を発信し、信州DCで訪れた観光客のエリア内の周遊を推進する。	H29.4 ~H30.3
	2	県境・圏域を越えたテーマごとの複数市町村における広域観光の推進	「カヤの平～秋山郷」地域を重点支援地域とし、観光客の受入支援等により、広域観光を推進する。	H29.4 ~H30.3
	3	アウトドア・アクティビティの推進	アウトドア・アクティビティが楽しめる環境(サイクルツーリズムモデルコース)を整備し、グリーンシーズンの誘客を促進する。	H29.4 ~H30.3
	4	旬の農産物を活かした料理の開発と提供	農業関係者・飲食業者・観光業者間の連携強化を図り、「旬」の農産物を活かした料理の開発・提供等を行う。	H29.4 ~H30.3
	5	除雪・克雪・利雪の取組の推進	除雪等に係る地域の総合的な課題の共有及びその対応策の検討等を行う。	H29.4 ~H30.3
6	安心して生活できる基盤の整備	生活基盤の維持・確保のため、病院間連携を進めるための検討や野生鳥獣被害対策のモデル事業等を行う。	H29.4 ~H30.3	